

平成20年5月20日

各位

会社名 荒川化学工業株式会社
本社所在地 大阪府中央区平野町1丁目3番7号
代表者名 取締役社長 末村 長弘
(コード番号 4968 東証第一部、大証第一部)
情報責任者 常務取締役 中尾 光良
TEL (06) 6209-8500(代表)

統合生産計画および生産管理システム構築のお知らせ

当社は、単一システムにより国内全工場の生産計画および実績管理を行う統合システムを三菱化学エンジニアリング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：深尾 隆久）と共同で構築し、運用を開始いたしましたのでお知らせいたします。多数の工場の生産計画を単一のシステムにて行う例は国内でも初めてであります。

記

当社グループは、第1次中期5ヵ年経営計画（平成15年4月～平成20年3月）において「新たな経営の仕組みの構築」を基本方針のひとつとして掲げ、経営インフラの高度化や業務改革を推進してまいりました。また、第2次中期5ヵ年経営計画（平成20年4月～平成25年3月）において「経営・事業基盤の整備と強化」を基本方針の一つに掲げ、徹底した在庫・物流管理を目的とする、顧客・原料メーカーと連携したサプライチェーンマネジメント体制の構築に取り組んでおります。

当社は国内に7工場を有しており、製造はバッチプロセスが主体となっております。従来工場の各プラント担当スタッフが製品の在庫量、受注情報、設備の使用予定、原料の在庫、原料の発注状況等を考慮し、相当の時間をかけて生産計画の立案及び原料の発注業務を行ってまいりました。また、生産計画のノウハウが属人化し、生産計画の妥当性を客観的に判断することが困難となり、顧客からの要望に応えられない場合が生じる懸念がありました。

このため、業務改革およびサプライチェーンマネジメント体制構築の一環として、これまで工場のプラント毎に行っていた生産計画の業務を本社に集約し、システム化することで業務の効率化および生産計画業務のオープン化を目的にシステムの構築を実施いたしました。

本システムは生産管理システムと生産スケジューラを連動させ、在庫量、受注情報、出荷予測情報を基に生産計画を立案し、立案した生産計画に基づき、生産実績、原料発注・入荷の管理をシステム上で一元的に管理するもので、三菱化学エンジニアリング（株）が開発したシステムと当社の生産計画のノウハウを融合させることにより完成いたしました。

これにより、従来20人程度で行っていた全工場の生産計画業務をわずか数名程度で行うことが可能となり、工場スタッフを生産および現場の改善、安全管理の向上に振り向けることができました。

今後も本システムを軸に、顧客・原料メーカーとの連携を深め、顧客の要望に迅速に応えるべく、サプライチェーンマネジメント体制の構築を進めてまいります。

以上

【お知らせに関する問い合わせ先】

荒川化学工業株式会社

経営企画室

電話番号 06-6209-8619

【システムに関する問い合わせ先】

三菱化学エンジニアリング株式会社

総務人事部

電話番号 03-3456-9006